

## 大飯発電所 3 号機、玄海原子力発電所 3 号機の再稼働について

2018 年 3 月 23 日

一般社団法人 日本原子力産業協会  
理事長 高橋 明男

3 月 14 日、関西電力(株)大飯発電所 3 号機が、また同 23 日には九州電力(株)玄海原子力発電所 3 号機が、それぞれ再稼働(原子炉起動)した。これで新規制基準の下で再稼働したプラントは計 7 基となる。また、玄海原子力発電所 3 号機は、既に再稼働している高浜発電所 3、4 号機、伊方発電所 3 号機に続く MOX 燃料を使用したプルサーマル発電プラントである。

長い時間を要したものの、安全に妥協なく審査対応を行ってきた規制当局と事業者に変更して敬意を表したい。

両社ともに、高浜発電所 3、4 号機、川内原子力発電所 1、2 号機を再稼働しており、これらの経験を活かして、今回再稼働したプラントの運転を安全かつ着実に進めて、安定供給や CO2 排出量削減に貢献していただきたい。そうした実績を積み重ねていくことが、原子力発電の価値に対する国民の理解が深まる一助となると思う。現在審査中である他プラントについても、今後の審査が円滑に進み、早期に再稼働することを期待する。

以上